

「5県1市との懇談会」開催報告

中経連は、事業方針および事業活動に関する情報共有や意見交換を目的に中部5県および名古屋市と懇談会を毎年度実施している。今回は、長野県・愛知県との懇談会について、以下のとおり報告する。

日時・場所	出席者	
長野県との懇談会 8月20日（火） ホテル国際21	長野県	阿部知事、関副知事をはじめ10名
	中経連	水野会長、碓井・松下副会長、中村理事、小島常任政策議員をはじめ10名
愛知県との懇談会 9月3日（火） KKRホテル名古屋	愛知県	大村知事、古本・林・牧野・江口副知事をはじめ13名
	中経連	水野会長、柘植・村瀬・安藤(隆)・神野・勝野・高原副会長、松尾理事をはじめ13名

「長野県との懇談会」概要

- 冒頭挨拶で水野会長は、次世代モビリティやカーボンニュートラル、広域観光に関する中経連の取り組みを紹介した上で、より一層の連携を求めた。また、リニア中央新幹線の開業に向け、「県の施策と呼応しながら長野県駅周辺地域のまちづくりや産業の活性化に寄与していきたい」と強調した。
- 阿部知事は、県の重要な課題として、人口減少、カーボンニュートラル、教育の3つをあげ、「これらの変革に向け、経済界と協力して新しい動きを生み出していきたい」と意気込みを語った。
- 自由懇談では、人口問題対策が避けられない状況下において、東京一極集中の是正や人口減少を前提としたまちづくり、増加する外国にルーツを持った方との共生社会の構築、若者や女性が住み続けたい地域の魅力づくりなどについて議論を深めた。

「愛知県との懇談会」概要

- 大村知事は、STATION A iやアジア・アジアパラ競技大会、カーボンニュートラル、人口減少、休み方改革などをテーマに、愛知県が注力する主な取り組みを紹介した。その上で、「中部圏が日本の成長エンジンとしてさらに発展していけるよう、一緒に取り組んでいきたい」と期待を寄せた。
- 自由懇談では、産学官が一体となった人口流出抑制に向けた魅力あるまちづくりの推進、アジアパラ競技大会を契機としたバリアフリー化と住民の意識を変える社会的変容、広域連携によるインバウンドの誘客などについて意見を交わした。
- 水野会長は、若年女性の流出を抑制する上で、「リニア中央新幹線の開業に向けて、女性を惹きつける業種の企業誘致に積極的に取り組むなど、産業構造にメスを入れる心構えで愛知県と一緒に前を向いて取り組んでいきたい」と力を込め、懇談会を締めくくった。